

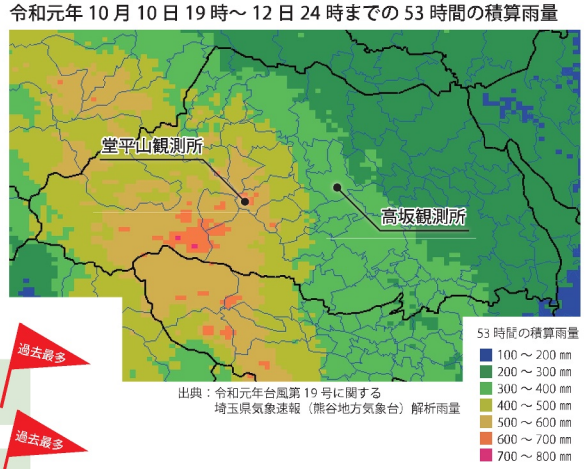
令和元年東日本台風（台風第 19 号）による被害の記録 「あの日を忘れずに、水害に備えるため」

広い範囲への記録的な大雨

令和元年 10 月 6 日に南鳥島付近で発生した台風第 19 号は、12 日 9 時には 945hpa の大型で強い勢力で北上し、同日 19 時前に伊豆半島に上陸しました。その後、関東地方を通過し、13 日 12 時に日本の東で温帯低気圧に変わりました。

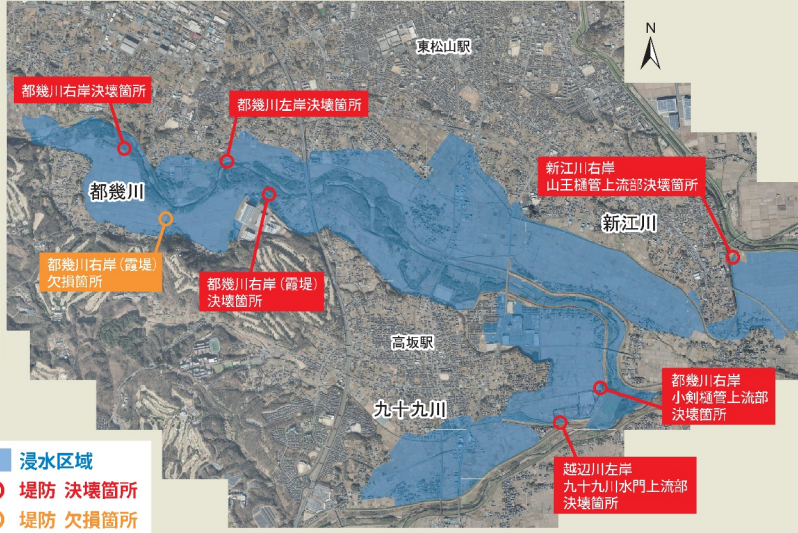
10 月 11 日の降り始めから同 13 日までの累計雨量（3 日間雨量）は、本市の高坂観測所では 312mm、都幾川上流部にある堂平山観測所では 542mm となりました。また、24 時間雨量は、高坂観測所では 304mm、堂平山観測所では 501mm となり、ともに既往最多雨量を超えました。

雨量観測所 (都幾川流域)	3 日間雨量 (10/11～13)	24 時間雨量	
高坂観測所 (東松山市)	312 mm	304 mm	過去最多
堂平山観測所 (ときがわ町)	542 mm	501 mm	過去最多



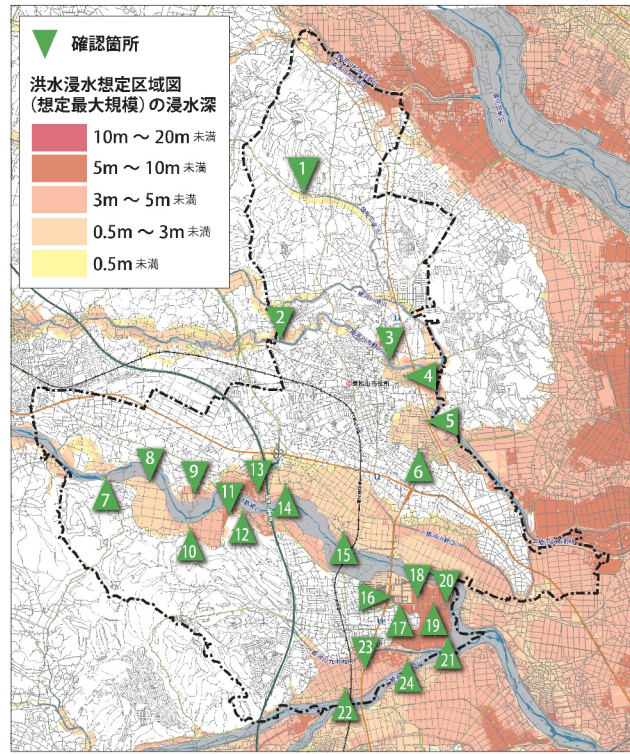
被害の状況

死者	2 人（関連死 1 人）
負傷者	2 人
被救助者	76 人
避難者	3,329 人
建物被害	
全壊	129 戸
大規模半壊	231 戸
半壊	171 戸
一部損壊	239 戸
河川堤防の被害	
決壊 6 箇所	
欠損 1 箇所	
企業等の被害額	35 億 300 万円
農作物被害額	2,271 万円



市内の浸水状況

台風第 19 号の浸水状況確認箇所図



No.	確認箇所	浸水深 (m)
1	大谷（県道福田鴻巣線、角川付近道路）	0.2
2	市ノ川（星城団地内道路）	0.4
3	松山（諏訪下住宅西側道路）	1.3
4	小松原町（松栄ガス付近道路）	0.5
5	六反町（六反町児童公園東側道路）	0.2
6	五領町（五領町近隣公園西南道路）	0.3
7	神戸（鞍掛橋付近道路）	1.5
8	神戸（都幾川決壊付近宅盤）	0.4
9	下唐子（水道庁舎付近道路）	2.1
10	下唐子（霞堤東側道路）	1.2
11	下唐子（葛袋産業団地西側道路）	3.3
12	葛袋（奈良曾樋管南宅盤）	1.6
13	葛袋（川北地区内道路）	1.3
14	下青鳥（南中東側道路）	1.2
15	下青鳥（道路）	0.5
16	あずま町 4 丁目（ケーズデンキ付近道路）	1.2
17	あずま町 4 丁目（調整池付近道路）	2.0
18	早俣（道路）	1.7
19	早俣（早俣橋西交差点）	4.0
20	早俣（早俣橋北道路）	4.6
21	正代（正代運動広場脇道路）	6.0
22	毛塚（東上線西側道路）	0.9
23	宮鼻（高坂市民活動センター宅盤）	0.8
24	宮鼻（高坂浄化センター付近道路）	3.5



東松山市は、入間川流域緊急治水対策プロジェクトとして、国、県、入間川流域の沿川自治体（川越市・坂戸市・川島町）と連携して、堤防整備や防災情報の発信強化を行い、防災・減災対策を推進しています。